令和７年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	
三戸町	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	学校以外で様々な体験活動の場が減っているため、ゲームやインターネットの触れる時間が多くなり、家庭内で過ごす時間が増えていることが課題となっている。	地域の人材や外部団体にお願いしながら、体験活動を実施している。	・地域学校協働活動推進員を中心に社会教育担当者や地域の各種団体と連携し、自然体験、伝統文化継承、スポーツ体験など、様々な体験活動を実施する。	体験活動を通し、子どもたちの活動に対する興味・関心が向上し、自主性や自発性を育むことができる。	体験活動を実施する回数	6	その他	7	8	3	例年行っているお茶会の体験や地域の方々を招いた活動を実施することができた。今年度は新たな取り組みとして、歴史散策や三味線体験など、地域の歴史や文化に触れる体験を行うことができた。